

## 英語科

# 英語ライティング 文化交流のためのホームページ作り

仲田 恵子

**【抄録】** 英語教育、国際理解教育の教授法として、従来のインターネットを活用した英文通信の交流に加えて、Show and Tell on the WWWを実践した。海外の相手校の友達に、日本の学校や生活文化を写真やイラストで紹介するホームページを作成し発信するというプロジェクトである。本稿は高校3年生のライティングと、中学2年生の英語における Show and Tell の実践を紹介しながら、ネット社会における英語教育のあり方を考察し、今後の総合科目やクロスカリキュラムでの英語教育の可能性と課題を論じるものである。

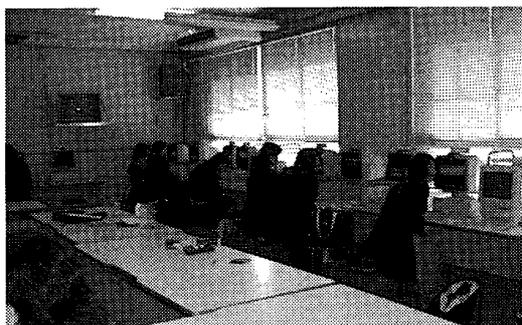
**【キーワード】** 英語教育、インターネット、ホームページ、国際理解、Show and Tell、WWW、メール、ライティング、クロスカリキュラム、ティームティーチング、コミュニケーション、ALT、総合科目、総合人間科、中学校英語

### 1. はじめに

本校では、1995年からESL Class Newsletter Exchange Projectという実践を始めた。これは、ライティングの授業の一環として、学校や社会の話題をテーマに記事を書いて、毎月1、2回海外の参加校にメールで送るという企画である。参加校の英語教師が毎月共通の課題トピックを決め、生徒の書いた英文を1通のメールにまとめてクラス間交流をする形で行った。学校にインターネット環境がなくても、教師がメールアドレスをもっていれば参加できる融通性があり、9月から翌年の5月まで長続きしたプロジェクトであった。現在も、参加校の同意を得てWebで公開している。<http://www.tcp-ip.or.jp/nakata/ESL97>

アメリカの小学校からハロウィンのクラス写真がメールで届いたり、海外の高校からクラス写真とクリスマスカードが郵便で届いたりした時には生徒たちは大喜びであった。「中学・高校の授業で楽しい情報交換の機会となるShow and Tellをホームページで発信したらどうだろうか。」このように考えたのがShow and Tell on the WWWを始めたきっかけである。1998年度、生徒たちと話し合っ、日本の学校や生活文化についての英文に写真やイラストを添えて相手校の友達に紹介しようということになった。以下は参加校を募集するために生徒と教師の作品を紹介したものである。

<http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/huzoku/n02.html>



旧教室でPC入力する高校3年生

### 2. クロスカリキュラムでの Show and Tellの利用

本校は中学が2クラス、高校が3クラスずつあり、全校で15クラスの規模である。専任英語教諭は5名で中高両方を教えている。私の今年の担当科目は、高3ライティング、高2選択総合人間科「国際理解・平和」、中2英語、中2必修総合人間科「生命と環境」の4種類である。

英語でShow and Tellを行う以前、実は日本語によるShow and Tellを行ってきた。本校では「総合人間科」とよぶ「総合学習」の授業があり、ここで生徒はフィールドワークの報告や研究発表をする際にShow and Tellの方法を用いてきた。物や写真を見せて説明するだけにとどまらず、クラスメイトの前で実験をすることもあった。総合人間科も5年目になると生徒たちもかなり視聴覚機器の利用が上手になり、3月の卒業式では高校3年生が自作のビデオで答辞を行った。

様々な表現形態を体験してきたので、生徒たちはその中から自分たちの発表内容に適した視聴覚メ

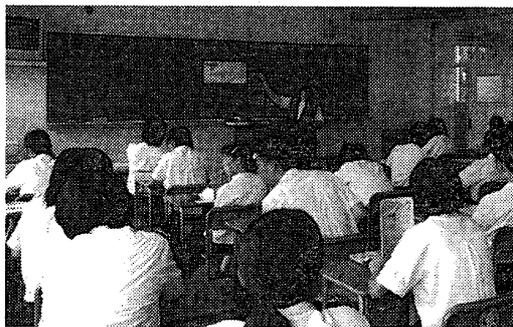
イアを選んで使う能力を身につけたといえる。

このように総合人間科の授業において日本語で Show and Tell を行ってきた生徒たちは、英語で話すときにそれぞれが伝える内容を持っている。「英語は話せるが、話の中身がなくて困る」ということは起こらない。生徒は、自分が体験したこと、調査したこと、人にインタビューしたこと、考えたことなど、相手に伝えたい事柄があるので英語で表現したいのである。これは英語学習の動機付けとして重要な要素である。

### 3. 中学生の英語による Show and Tell 発表

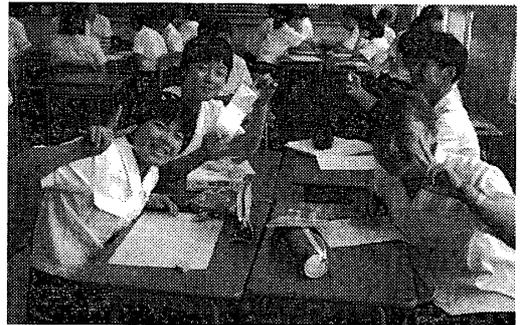
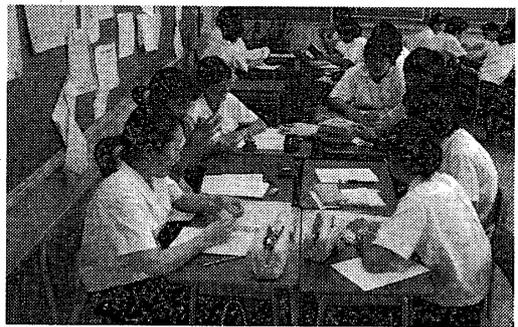
中学生の英語による Show and Tell の場合は、友達に見せたいもの、聞いてもらいたい話、わかってもらいたい価値観、考え方などが湧き出てくる。聞く方もとても熱心で、Q and A で活発な発言があり、生命あふれる交流がでる。

本校では、中学2年生でALTとチームティーチングを行う際に1回目の Show and Tell をした。中2は夏休みに林間学校があるので、林間学校の新しい班が決まった頃に一斉に自由テーマで Show and Tell をした。班のメンバーと楽しく交流するよい機会となるように英語でのコミュニケーションの時間を設けた。自分の気に入っている物、思い出の品物、旅行の写真などを見せて、英語で紹介する。もちろん生徒たちが始める前に、教師もそれぞれが自由に Show and Tell をしてどんな風にするのかを示した。



AETのShow and Tell

また、英文作成の前に文化庁、著作権協会の「悟空の著作権入門」というビデオを見て、人の書いた文や作品を無断で使ってはいけないことを学んだ。1時限目に自分が友達に何を紹介するかを決め、英文を5つ作った。教師のOKをもらったら、清書して練習した。2時限目に班ごとに机を並べて発表した。40名が6つの班に分かれて同時に話し出し、にぎやかな発表となった。

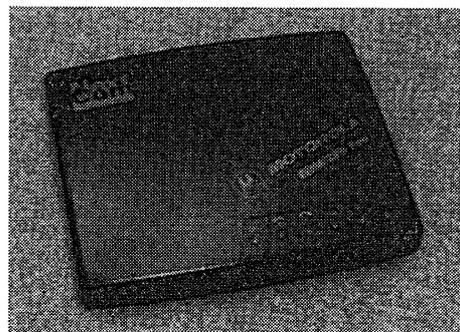


Show and Tell グループ内発表

班から2、3名クラスで発表する人を推薦し、後日クラス全体の前で発表することも可能である。その際には教材提示装置などで全員がよく見えるように見せるものを拡大するとよりわかりやすい。英語係が司会をし、生徒がビデオで記録をとることもできる。各班の代表者が発表した後、ALTは、"Very good. Thank you for sharing it with us."と言って生徒を激励した。

### 4. 人間と社会を考える Show and Tell

中には社会問題をテーマにした Show and Tell もあった。中学2年生の「総合人間科」の学年テーマは「生命と環境—身近な問題から考えよう」である。その影響もあって、M君は Show and Tell の際に自宅で不要になったターミナル・アダプタを持ってきて話した。



An Old TA

This is a TA, Terminal Adapter. TA can connect the telephone and the PC to ISDN at the same time. So we can

use the telephone and the PC at the same time.

We bought a new TA the other day and we were using it. So we don't need this old TA any more. I can still use it, but I don't need it. We have this kind of problem every day. It is difficult for us to solve this problem.

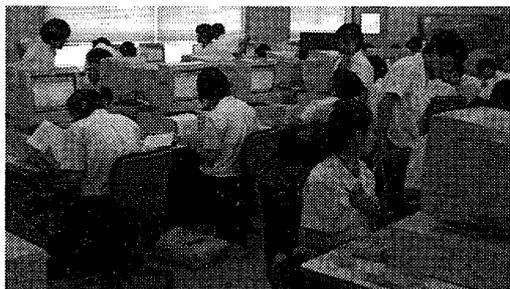
By Masanori

現在、M君は総合人間科で「ゴミ問題——古いパソコンのリサイクル」というテーマで個人研究を続けている。

#### 4. 中学生のShow and Tell ホームページ作成

中2の生徒たちは全員、グループ発表後、それぞれ自分の作った英文をパソコンで入力し、紹介する品物の写真などを用意した。完成作品を学校のホームページで公開するまでは下記で作成している。

<http://www.tcp-ip.or.jp/nakata/J2/>



次回のShow and Tellは、総合人間科の個人研究テーマとの関連で実施する予定である。中学2年生の総合人間科では夏休みと11月にフィールドワークを行い、3学期には研究集録を編集する。この授業で報告した内容の一部を英語でShow and Tellの作品としてホームページに載せたいと考えている。Show and Tell on the WWWはこのように他教科と関連して利用することができる。伝える内容はテーマ性のあるものが望ましいと考えられる。

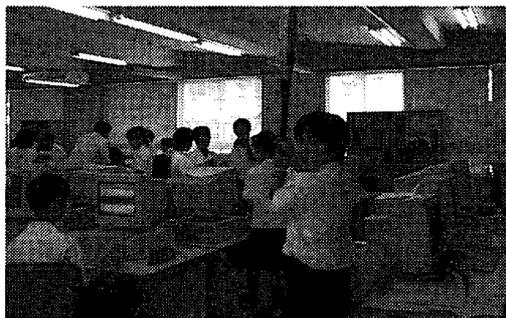
以下は中学2年生がShow and Tellで発表したことをホームページにしたものである。



My Basketball shoes

These are old shoes. Those are new shoes.  
I used these shoes every day for three years.  
I bought these shoes a week ago.  
So I do not need old shoes.  
But I cannot throw them away.  
I have many, many memories.  
I will use new shoes from now on.

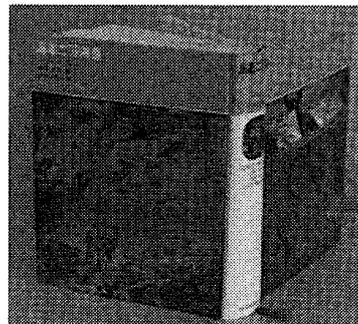
By Nozomi



My baseball bat.  
This is my bat. I use it for baseball.  
I will play baseball during the summer vacation.  
What will you do during the summer vacation?  
By Shinya.



OLIVE des Olive's bag  
This is my bag. I like OLIVE des OLIVE.  
It is a very popular brand among teenagers.  
It is very cute. They have cute clothes too  
Why don't you buy them?  
By Arika



"Twenty thousand "lievec" under the sea"  
My father bought this book about one year ago.

This book has 730 pages. This book is very interesting to me. This book may be a little bit difficult. But it's very nice. If you read this book you can understand me.

By Haruki

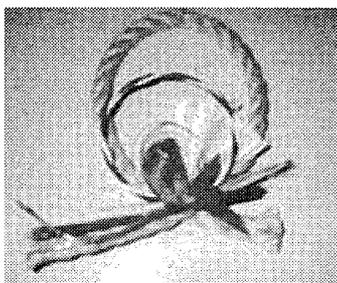
### 5. 高校生のShow and Tell ホームページ作成

高3選択ライティングの授業では問題集中心の授業と、自分で自由に英文を書いて、写真などを用意してパソコンでホームページを作る授業を交互に行ってきた。残念ながら、家庭科や技術科などコンピュータを使う他の授業が優先されるので、ライティングでは毎月3回程度しかコンピュータが利用できなかった。

英文を作成する際には自分の表現したいことを5文以上で書くというのが最低の条件である。英文の下書きができると教師のところへ持ってきて相談し、アドバイスを受けながら仕上げた。高1の時に英語の単位を落として仮進級した生徒もいれば、評定はいつも10という生徒もいるので、生徒がそれぞれのレベルに合わせて取り組めるようにしたいと考えている。これまでの卒業作品をいくつか次で公開している。

<http://www.tcp-ip.or.jp/~nakata/ESL/s3w1998/>

以下は、高校3年生の日本文化紹介 Show and Tell 作品の一部である。



#### Shimenawa

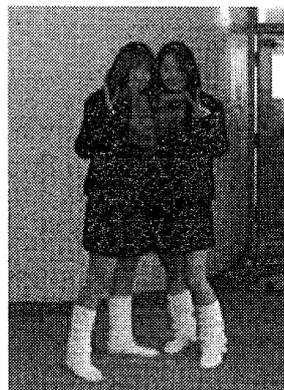
Shimenawa is an ornament we hang on the door during the New Years holidays. It is hung from the 1st to 15th. There are many sizes of shimenawa. Small ones are for the car. We put it in front of the car. Usually the big shimenawa are hung for the big house. by Ishikawa



#### NABEMONG

We often have nabemono in winter. Do you know

nabemono? Nabe means a pot, and nabemono is a one-pot dish. First we put stock for the broth in a large pot. And you can put anything you like into the broth. For example, we put hakusai (Chinese cabbage), negi (welsh onion), pork, chicken, and tofu. Eat it while it's very hot. It warms you up. By Mio



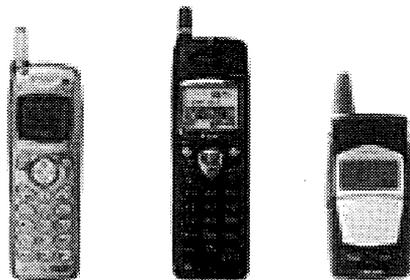
#### "Loose Socks"

Japanese high school girls have characteristic fashion lately. They never fail to put on special socks called "Loose Socks". It is a pair of special socks and is not like any other socks. It's from 1,000 yen to 1,800 yen a pair. It is very wide above the ankle. Girls use glue to keep it in place below their knees. I think they are very cute. by Yoshida



#### Shichi-go-san

Do you know shichi-go-san? It is a traditional event in Japan. It literally means "seven-five-three". On November the 15th, seven-year-old girls, five-year-old boys and three-year-old boys and girls are dressed nicely and taken to shrines to celebrate shichi-go-san. Some children wear special kimono. It is a day for parents and families to thank the gods for their children's health and happiness. This is a picture of me with my younger sister when I was seven years old. by Toku



## HANDY PHONES

In Japan, handy phones have come into wide use among young people. Recently, not only all the senior high school students but also some elementary school children have them. Now in Japan, it is said that having a handy phones is the latest fashion.

Many companies produce all kinds of phones. For example, Doraemon, an animated cartoon character, shaped handy phones are sold. They are named "Doraephone". It is very pretty and unique. There are about 10 to 20 songs for each handy phone and the user can set his favorite tune to ring when he or she gets a call from someone. For example, there are Disney music, songs from animated TV cartoons and popular songs. My friend's phone will sing "Yesterday" when she gets a call. You can even compose your own. By Sumi

## 6. ハード面の課題

Show and Tell のホームページを作成するためには、まずコンピュータと周辺機器の充実が不可欠である。スキャナやデジタルカメラなどの画像入力デバイスが特に重要である。本校は98年度まではウィンドウズ3.1の古いコンピュータを使ってテキストでhtmlの入力をしてきた。99年度からは新しいコンピュータが導入され、ワープロ文書をhtmlドキュメントで保存でき、作業効率が著しく向上した。生徒の文書を教室内LANがあるので、サーバに保存して、あるいは各個人のディスプレイ画像を全体に転送して、パソコン教室内で Show and Tell の発表が可能である。

## 7. Show and Tell on the WWWの可能性

海外の生徒とのメール交換や、学級新聞交流などは、Show and Tell on the WWWを加えることにより一層発展させることができる。

Newsletterによる交流の際も、相手校から質問や異なる意見が送られ、そのやりとりに全参加校が関心を寄せた。もしNewsletterと関連する内容のShow and TellをWebで公開することができれば、参加校との一層活発な交流が期待できる。

英語の授業では、今後、Show and TellをESL Class Newsletter Exchange Projectの一環で交流の手段として続けて利用していきたいと考えている。

Show and Tellでは総合学習のテーマである自然、環境、平和、国際理解、人権、生き方、地域学などに関連したメッセージを英語で発信することができる。また、国語、社会、理科、美術、音楽などと英語との合科で実施することができる。

他教科で学んだことや、総合学習で調査したことを英語で相手に伝える時に、Show and Tellは有効な表現形式なのである。生徒達は英語で相手に伝えたい内容を持っている。より上手にわかりやすく伝えたいので英語を学ぶ。

英語表現能力を向上させるとともに、インターネットを利用する上で注意すべきことや、発信方法の工夫などについて、教師も生徒もともに学び合いながら進めていかなければならない。

他校との交流で一番重要なのはお互いの興味関心の共通点や相違点に気づいて、相手の価値観を理解し尊重する態度を育てることである。またお互いの社会で起こっている問題に目を向け、状況や解決の取り組みを報告し合うことにより、視野を広げ理解を深め、様々な視点から問題にアプローチする生き方を学ぶことである。テーマ性のある Show and Tellは英語学習、国際理解、文化交流に役立つだけでなく、価値観や生き方を学ぶことにも役立つと考えられる。内外の学校の生徒や教師によるShow and Tellホームページ交流を今後益々発展させていかなければならない。